

途上国森林ナレッジ活用促進事業

2021 3/10
公開セミナー

「日本の知恵(ナレッジ)で途上国の
森林資源課題に対処する」

～森林保全、持続的な森林資源利用の
バリューチェーン上の課題に

あなたの知識が役に立つ！～



公益財団法人

国際緑化推進センター



山本朝子

目次

I. 事業について

- 背景
- 課題
- 目的
- 活動

どう？

➤今日のプログラム

II. 考え方

- ナレッジ定義
- 図解式(モデル化)
- 例

どう？

III. 成果物

- ナレッジデータベース
- アイコン

どう？

1. 背景

- アジア、アフリカ、中南米等の
途上国：多くの森林資源
- 森林を守りながら、
近隣に住む人達の
暮らしを豊かにする、
多くの活動の試み

2. 課題

- 時に、その活動が、
持続的かつ自立的でない
- 様々な「ナレッジ」が、
現地で不足している
からでは？

3. 「ナレッジ」って？

- = 英語の **Knowledge**
- = (邦訳) **知識** や **知見**

4. 日本は・・・

- 幾つもの「ナレッジ」が存在

- 昔から森林資源を活用

- 人と森と共生してきた文化

- 「ナレッジ」を継承、発展させ、

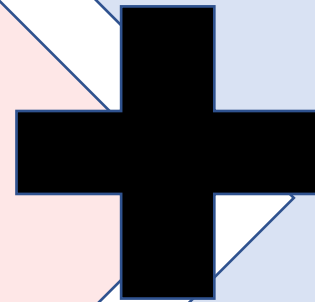
地域経済の活性化に役立てて来た

5. 発想(目的)

現地の

森林資源活用の

活動上の課題



日本に

ある

「ナレッジ」

こう
役立つ



解決・改善(ナレッジ活用)

6. R2活動（今日のプログラム）



- 日本にある「ナレッジ」調査



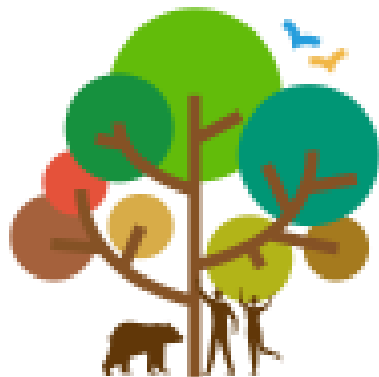
- 「ナレッジ」データベース設計・構築

- 実証調査（「ナレッジ」活用）：2件委託実施



- セミナー等（「ナレッジ」活用促進）





11. 図解式: 「ナレッジ」活用

途上国の森林保全・持続的資源利用VC現場

課題対処_法
考え方・設計例

1. 事業の「ナレッジ」とは

●例えば、森林・資源の・・・技術や知見

➤ 保全

➤ 持続的利用

➤ 加工

➤ 活用方法

➤ 価値向上

➤ 市場への参入

etc...

● 幅ひろい！

森資源の持続的利活用の バリューチェーン（森の中だけでない）



サントリー「水育ブック」より一部を拝借、加工しました
元画像：<https://manabiyama.com/works/admizu.html>

2. 図解式：「ナレッジ」活用（実証）

こう
役立つ

作業ながれ



	現地 課題	日本に ある ナレッジ	ナレッジ活用 仮)モデル	ナレッジ活用 実証調査	ナレッジ活用モデル (改良・提案版)
式	A	B	A+B	A+B'+α ・他バリエーション	A+B''+α' →最も優れた形
			= C	= D	= C'

ナレッジ活用モデルの進化



- ↓ ↓
- B' : ナレッジ(B)を、現地適用するためにアレンジ(')したもの
- + α : ナレッジを現地で適応する際に、B' 以外に加えた・影響した要素 (日本との差など。減る場合もあり)
- ↓
- Dで導いた最適パターン、または提案する望ましい改良型

3. 架空例： カシュー・アップル



内容	現地課題	日本にあるナレッジ	ナレッジ活用 (仮) モデル
式	A	B	C=A+B
	栄養が高いが 痛みやすい アップルは 大量に捨てられる	①包装A ②包装B ③フリーズ ドライ	アップルが都心へ 流通 できるようになる



架空例：キャッシュ・アップル



内容	ナレッジ活用 実証調査	ナレッジ活用モデル (改良・提案版)
式	$D = A + B' + \alpha$	$C' = A + B'' + \alpha' + \beta$
	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ①②③バリエーション試験 ▪ ' の工夫・応用 ▪ +αの他の追加要素特定・試験 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ B : ②包装Bが最適 ▪ '' : 大型化 (現地嗜好に合わせる) ▪ α' : 28°C > 管理、 β : 早熟で収穫、etc

4. あなたの知識が役に立つ！

●他、様々なパターン(ナレッジは幅広い)

●モデル化=>日本のナレッジ活用促進

他者の改善への道しるべ



	現地課題	日本にあるナレッジ	ナレッジ活用(仮)モデル	ナレッジ活用実証調査	ナレッジ活用モデル(改良提案版)
式	A	B	A+B	A+B'+α ・他バリエーション	A+B''+α' →最も優れた形
			= C	= D	= C'

モデルの進化 

Ⅲ. 成果品

●「ナレッジ」データベース

コメント欄

「途上国森林ナレッジ活用促進事業」

知恵=ちえ

Promotion 英訳



森を守る日本のちえぶくろ

ChiePro

Challenge to Innovative Eco-life Promotion

マーク = 事業「ねらい」

途上国における持続可能な森林経営の実現は、

- 1, 気候変動の緩和
- 2, 生物多様性の保全
- 3, 違法伐採の抑制

等に貢献、

4, それを通して、

- 地域の安定的な生活及び
- 生産環境を支える

森林
保全

生計
向上



林野庁



ARUN

上記などの方々に
ご協力いただきました、
厚くお礼申し上げます

ご清聴
ありがとう
ございます！



@chiepro_forest/

